

⑪ 農地等の保全向上活動に取り組む活動組織の支援

地域ぐるみで施設を守っています

農村地域において”農地”や”農業用排水施設”などは、単に農業用の用途だけでなく、それ以外の「自然環境の保全」や「洪水の調節」、「近隣住民の憩いの場」といった多面的機能も併せ持つ地域資源として、重要な役割を担っています。従来は、個々の農家や土地改良区等が主体となって保全管理してきましたが、近年は、過疎化や混住化、農家の高齢化、担い手農家への集積化などにより、維持管理を行う者が減少し、適切な保全管理が困難になってきてしまい、農地や農業用施設の荒廃とともに、その多面的機能の減退が危惧されています。

今後、これらの地域資源の保全と多面的機能の維持・増進を図っていくためには、地域が主体となって保全管理の取り組みを強化していくことが重要となってきています。適切な管理がされていることにより、快適な農村・自然環境の形成や災害に強い地域づくりなどにつながります。

こうした地域資源の保全を支援する取り組みとして、多面的機能支払交付金の活用があります。地域共同による農地・農業用水などの地域資源や農村環境の保全管理活動に加え、施設の長寿命化や水質・土壌等の高度な保全活動に取り組む活動組織に対して支援を行っています。

平成 27 年度は、名古屋市を始め 11 市町村において 45 の活動組織（協定面積 3,797ha）が農地や農業用施設の保全向上活動に取り組みました。

これらの活動の効果として、地域の町内会や女性会などの非農家を含めた諸団体と土地改良区などの農業団体が連携するようになり、継続的な取り組みとして認識を共有し、地域の一体性が強まりました。



農業用排水路の泥上げ



農業用排水路周辺の草刈り

* 11 市町は、名古屋市、一宮市、瀬戸市、春日井市、小牧市、稲沢市、尾張旭市、豊明市、清須市、長久手市及び大口町です。

⑫ 生物多様性を保全する活動の推進

いろんな生き物がいるんだね

COP10を始めとした生物多様性の保全に対する県民意識の高まりを活かして、多面的機能を持つ農地等の重要性について広く啓発を行い、里地・里山などにおける県民参加型の環境保全活動を促進しています。

平成27年度は、多面的機能支払交付金により15の活動組織において、生物調査などの生物多様性を保全する活動が実施されました。

具体的には、在来生物の育成や外来種であるジャンボタニシ*等の駆除活動、ヘイケボタルが生息する地域での生息環境の保全活動、水質調査が実施されました。

これらの活動により、子どもを含む多くの地域住民が参加し、地域における生物の生息環境の保全・向上に対する関心が一層高まりました。



生き物調査

(ホタルの生息確認)



ジャンボタニシ等の駆除活動



生き物調査

(小牧市「野口水土里の会」では、子供たちも参加して実施しています)

皆で一緒に作業することより、地域の連帯感が強まっています。

*ジャンボタニシ・・・和名：スクミリンゴガイ。移植直後のイネを食害し、甚大な被害を与える。また、生態系に悪影響を及ぼしうることから、要注意外来生物に指定されている。

⑬ 生物多様性の保全や環境に配慮した農業用施設の整備

周辺環境との調和

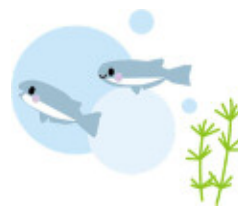
近年の環境意識の高まりから、地域住民からは多様な生物を育み、緑豊かな景観を持つ親水性や生態系に配慮した農業農村整備事業に対する期待は大きく、周辺の農村環境と調和した整備を進めています。特に、ため池や用排水路などの農業用施設については水環境整備事業を活用し、親水護岸の整備・水田魚道の設置・周辺の緑化などを行い、都市と農村の調和した景観形成や公共施設・水辺・農地を含めた広域的な「水と緑のネットワークづくり」を積極的に進めています。



水環境整備事業 岩藤新池1期地区

(自然石護岸、自然色舗装、間伐材柵を採用しました)

ため池の水環境整備事業では、転落防止柵に天然木を使用したり、護岸に自然石を使用したりしています。水辺の生態系や美しい自然景観に配慮して整備しています。



また、暗渠化された用排水路では、上部を利用し、地域住民の潤い、安らぎ、憩いの空間となるように遊歩道、親水広場、休憩所などの整備をしています。



水環境整備事業 大江川2期地区



水環境整備事業 宮田導水路1期地区

(親水のためのせせらぎ水路)

こうした環境整備は農業水利施設に対する地域住民の関心を一層深め、住民参加による施設の保全管理活動や都市と農村の交流活動を促進し、地域の活性化を図ることを目的としています。

⑮ 治山施設の整備

予防治山事業による荒廃溪流の保全



谷止工の施行箇所

瀬戸市定光寺町地内の山林では、下流にある人家等への被害の防止を目的に、平成27年度に谷止工を設置し、荒廃溪流の保全を図りました。

荒廃溪流の侵食や土石流の発生による被害を未然に防止するため、予防治山事業を計画的に実施しています。この事業では、集落や学校・病院・道路などに被害が及ぶのを防ぐことで、人命・財産を守っています。



施行箇所と保全対象

小規模治山事業による人家裏の山腹の保全

人家裏の山腹崩壊の恐れがある危険箇所について、小規模治山事業により計画的に工事を実施し、災害等の防止を図っています。

瀬戸市曾野町地内では、山腹の基礎を固定するため土留工を施工し、犬山市大字今井地内では山腹斜面に法枠工を施工し、人家等への土砂崩落被害の防止を図りました。



土留工の施工箇所



法枠工の施工箇所

⑯ 農業分野におけるCO₂排出量の削減

施設園芸へのヒートポンプ導入

農業分野におけるCO₂排出量の削減には、特に、農業用ハウスの冬期の加温設備の省エネ化が課題になっています。

平成24年度から実施されている補助事業「燃油価格高騰緊急対策」の施設園芸省エネ設備リース導入支援事業を活用して、平成27年度までに31台のヒートポンプが導入されました。これによるCO₂排出量の削減量は年間174tと試算されます。

また、同対策により、省エネを効果的にするための被覆資材や循環扇の導入も進みました。



ヒートポンプ（ユリ農家）

事業年度	導入先		支援対象設備				
	市町村	品目	ヒートポンプ		循環扇		被覆資材 (内張多層化)
			数量(台)	設置面積(a)	数量(台)	設置面積(a)	設置面積(a)
H25	稲沢市	鉢花	3	7.5	4	7.5	
	稲沢市	鉢花			11	23.1	
	稲沢市	鉢花	1	2.9			
	長久手市	バラ	5	19.0			
		H25 計	9	29.4	15	30.6	
H26	一宮市	なす	2	10.4			
	稲沢市	ミニバラ	4	8	2	8.0	
	稲沢市	カーネーション	11	33.6			
	清須市	ユリ	5	11.8	4	5.6	5.6
		H26 計	22	63.8	6	13.6	5.6
H27	稲沢市	鉢花					13.2
	稲沢市	鉢花					7.8
	稲沢市	鉢花					9.3
	稲沢市	カーネーション					14.8
		H27 計	0	0	0	0.0	45.1
計	3ヶ年計	31	93.2	21	44.2	50.7	

施設園芸省エネ設備リース導入支援事業導入実績一覧

農政課では、地域毎の説明会で生産者に向けた説明を行うなど、本事業への推進を図ってきました。

また、農業改良普及課では生産者に対する技術的な支援等を通して省エネ設備の導入を啓発しており、今後も両課で連携して、より環境に配慮した農業の実現を目指していきます。